

「日本学生支援機構予約奨学金採用制度」説明会(生徒対象)

令和6年5月1日

1 配布物「大学等奨学生予約採用申込関係書類」(茶色封筒)

- | | |
|-------------------------------|----|
| ① 給付・貸与奨学金早わかりガイド(予約採用) | 1部 |
| ② 申込みのてびき ※ <u>様式集が挟まっている</u> | 1部 |
| ③ 給付奨学金案内 | 1部 |
| ④ 貸与奨学金案内 | 1部 |
| ⑤ マイナンバー提出書セット [青色封筒] | 1式 |

2 提出書類

学校に提出する書類

提出する用紙は、順番に重ねて、左上をホチキス留めすること。

- (a) 様式①「提出書類一覧表」・・・**全員**
- (b) 様式②「給付奨学金確認書」・・・**給付型希望者用**
- (c) 様式③「貸与奨学金確認書」・・・**貸与型希望者用**

〈該当者のみ提出する書類〉

- ・ 様式④「マイナンバー代用書類 提出台紙」
- ・ 様式⑤「年収等の実績計算書」
- ・ 在留資格証明書 など

日本学生支援機構に郵送する書類

◆ 次の3点(①～③)を日本学生支援機構宛に郵送してください。

- ① マイナンバー提出書 ② 番号確認書類 ③ 身元確認書類

※スカラネット申込み後、1週間以内に郵送する必要があるため、必要なものは事前に準備をしてください。

※スカラネット入力には時間制限があります。速やかに入力してください。

学校には提出しないこと！！

3 「生徒用識別番号」について

※説明会当日に、お知らせします。

4 学校への書類提出期限

5月17日(金) (期限厳守！！)

※担任へ提出してください。

5 書類作成上の注意

- 手順や詳細については、「申し込みの手引き」等の冊子を熟読し、確認してください。
- 黒色の消せないボールペンで記入してください。
- スカラネット入力の際に必要な申込 ID と初期パスワードは、マイナンバー提出書に記載されています。
- 受付番号はスカラネット入力終了後パソコン画面に表示されます。受付番号を必ず控えておいてください。
- マイナンバーの記載された書類は提出しないこと。提出先は、日本学生支援機構になります。

6 その他の事項

- 今回の予約奨学金の申込者全員が日本学生支援機構により認定されるとは限りません。認定の可否の結果通知は、令和6年10月下旬以降になる見込みです。選考結果は、各自スカラネットで確認できます。
- 貸与型〈第一種〉の返還については無利子ですが、学力基準や家計基準など、課される条件の縛りが厳しいです。
- 貸与型〈第二種〉は、基準を満たせば、ほぼ全員認定になっており、借りられる可能性は〈第一種〉より高いので、確実に奨学金を借りたい場合には〈第二種〉も希望することをおすすめします。
- 奨学金は大学入学後に手続きをして初めて借りられることができます。入学前には奨学金を借りることはできないので、注意して下さい。例えば、大学等に合格した際に納める入学金に充当することはできません。
- 借り過ぎて、返還できない奨学生が多くいることが社会問題となっています。シミュレーションを行い、無理なく返済ができる額を借りてください。
- 今回はあくまでも進学後の奨学金予約です。大学入学後にも奨学金申し込みの機会があります。
- 各家庭から提出された書類やスカラネット入力内容について、学校側では一切チェックはしません。したがって、提出前に各ご家庭で確認をお願いします。
- 予約奨学金の書類準備、スカラネット入力において不明な点がある場合、問い合わせ先は、学校担当者ではなく、「日本学生支援機構奨学金相談センター問い合わせ窓口」になります。
 - ・相談センター問い合わせ窓口電話番号→「申し込みてびき」冊子の最後のページに記載
 - ・マイナンバー関係書類問い合わせ電話番号→マイナンバー提出要項の最終ページに記載

今後の予定

予約奨学金希望生徒への説明会 ※奨学金申込み要項および関係書類一式の配付	<u>5月1日(水) 16:15~17:00</u>
保護者・生徒の作業 ①提出書類の準備と提出 ②スカラネット(奨学金申込専用ホームページ)への入力	5月7日(火)~5月17日(金)
担任の作業 ①学校作成書類のスカラネット入力	5月22日(水)~5月27日(月)
予約申込み書類の送付 ※学校経由で日本学生支援機構に申込み書類を送付	6月3日(月)~6月14日(金)<必着>

(事務担当：風間・小柴・加藤憲)